

釧路南ロータリークラブ会報

第12回 例会報告 2020.10.9 通算1820回

・点 鐘 奈良会長

・誕生祝

佐藤 潤会員 S 49. 10. 11 (46歳)

宮崎 結華会員 S 46. 10. 12 (49歳)

・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 佐久間 光弘会員



佐藤 潤会員

・結婚祝

舟山 和宏会員 H12. 10. 14 (20年目)

・入会記念祝

菊地 祐司会員 H28. 10. 14 (4年目)



・会長挨拶



みなさんこんにちは。

本年度 12 回目の会長挨拶をさせていただきます。
本日の例会は“経済と地域社会の発展月間に因んで”
となっております。本日は福井委員長よりお話して
いただくと聞いております。

福井委員長後ほど宜しくお願い致します。

前回の清掃例会ご参加いただきましたメンバーの皆様
ありがとうございます。

釧路新聞にも記事を掲載されておりました。

柳町公園での清掃例会も数回行っておりますが毎回
ゴミが見つからない状態でありますので春の清掃例
会では違う場所を選んでみてはどうかと考えてお
ります。担当される委員長さん宜しくお願い致しま
す。北海道でのコロナウイルス新規感染者がここ数
週間でじわじわと増えてきております。

数日前には釧路管内でも感染者の発表もされてお
ります。長期間になっておりますので気が緩みがちで
はありますが、当クラブ内では今一度気を引きしめ
直し感染対策をしっかりと行いロータリー活動をし
ていきたいと考えております。

皆様のご協力をお願い致します。

以上会長挨拶とさせていただきます。ありがとうご
ざいました。



ロータリーは機会の扉を開く

・幹事報告



- * 10月のロータリーレートは1ドル=105円となつて
ております。
- * 各ロータリークラブ様より10月のプログラムと
会報が届いております。
- * ロータリーの友10月号とガバナー月信10月号が
届いております。
- * 公益財団法人 米山梅吉記念館より各資料が届
いております。
- * 2019-20年度国際ロータリー第2500地区ガバナ
ー吉田潤司様より表彰状が届いております。
- * 国際ロータリー第2500地区よりガバナーエレクト
業務開始のご案内が届いております。
- * 訃報のお知らせです。

当地区2009-2010年度ガバナー山本信男様が9月
5日にご逝去されました。葬儀は近親者のみで済
まされておりお別れの会のご案内となります。ご
冥福をお祈りし、謹んでお悔やみ申し上げます。
各資料は回覧しておりますのでご一読ください。

・委員会報告

- ・本日のニコニコ献金
菊地幹事より孫が生まれました。

・親睦委員会 佐久間委員長



次週令和2年10月16日に『スポーツ例会』を開催致します。多くの会員の参加を宜しくお願い致します。

1. 日時 令和2年10月16日（金曜日）
2. 時間 パレスボウル 18時30分集合
3. 場所 パレスボウル 釧路市幸町10-1
焼肉居酒屋 ぎゅう太 釧路町桂木3-1
4. 会費 会員3,000円/人

・観楓会例会

毎年恒例の『観楓例会』を赤いベレーにて開催致します。今回は「フィジカル・ディスタンシング」の取組みから、当クラブ会員のみで赤いベレーを貸し切りにて開催いたします。多くの会員の参加を宜しくお願い致します。

日時 11月14日（土曜日・日曜日）1泊2日

場所 お宿サークルハウス赤いベレー

会費 1人1部屋 8,000円/名

※クラブ負担含まず本人負担

☆スケジュール

チェックイン 15:00～

親睦会 18:00～20:00

チェックアウト 10:00 現地解散（随時）

後日改めてご案内致します。

・本日のプログラム

「 経済と地域社会の発展月間に因んで 」

担当 奉仕プロジェクト委員会

◆福井奉仕プロジェクト委員長



経済と地域社会の発展は、ロータリーの6つの重点分野のひとつです。これは、生産的で十分な収入をもたらす雇用の機会の創出を通じて人々の自立を促し、発展途上地域の（特に女性による）起業を応援しながら、リーダーとなる人材を育てています。起業家とリーダーの育成に、特に女性のエンパワメント（地位向上）は、地域社会の発展に欠かせません。ロータリー会員とロータリー財団は、自立に役立つスキルの指導、家計を支えるための就職支援などを通じて、人々と地域社会の自立を促しています。来年からは、ロータリーの重点分野に新しく「環境保全」が加わります。これに関するグローバル補助金が、2021年7月1日より受付されます。

過去5年間のグローバル補助金で1,800万ドル以上が環境保全に関連したプロジェクトに充てられています。環境を支援する個別の重点分野を設定することでロータリアンが世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助となります。国連はミレニアム開発目標（MDGs）において、地域社会と経済を発展させるには、貧困問題の解消、女性の地位向上、グローバルなパートナーシップ、環境の維持可能性が必要であると

しています。

「経済と地域社会の発展」が重視される理由：

- ① 一人あたりの農業収入が1%増えるごとに、極度の貧困者数が0.6%~1.8%減る。
- ② マイクロクレジット（小口融資）を利用できれば、収入や消費の変動に左右されにくくなる。
- ③ ナイジェリアでは、人材投資（教育や研修など）を1%増やすことで、貧困を66%以上減らすことができる。
- ④ 単純労働で働く女性は、専門性のある仕事に就くためのスキルを備えていない。シンガポール、台湾、マレーシアなどの国に見られるように、機能訓練の充実は、その国の付加価値生産を高めるために必須条件である。

世界銀行によると、1日1ドル25セント未満で生活する貧困者数は、1990年に192万人でしたが、2011年には100万人まで減少しています。貧困を減らす取り組みでは着実な成果が挙げられており、2015年には、ミレニアム開発目標（MDGs）の一部が達成されています。しかし、持続可能な開発目標（SDGs）では、現在も世界に以下のような切迫したニーズがあると指摘されています。

- ① 2013年の失業人口は約2億200万人で、そのうち7450万人は15歳~24歳の若者だった。
- ② 都市部以外に住む貧困者の70%の主な収入源と仕事は農業である。
- ③ 雇用における男女格差は根強く、2012年の就業率における男女差は24.8ポイントである。

持続可能な開発目標（SDGs）

SDGs（Sustainable Development Goals）とは、誰一人取り残さない持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいてすべての加盟国が合意した「持続可能

な開発のための2030年アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

- 目標1「貧困」
- 目標2「飢餓」
- 目標3「保健」
- 目標4「教育」
- 目標5「ジェンダー」
- 目標6「水・衛生」
- 目標7「エネルギー」
- 目標8「経済成長と雇用」
- 目標9「インフラ、産業化、イノベーション」
- 目標10「不平等」
- 目標11「持続可能な都市」
- 目標12「持続可能な消費と生産」
- 目標13「気候変動」
- 目標14「海洋資源」
- 目標15「陸上資源」
- 目標16「平和」
- 目標17「実施手段」

10月は、米山月間でもありますので、米山奨学会への寄付をお願いします。



・次回のプログラム

10月16日（金）

「スポーツ例会」移動例会

会場 18:30~パレスボウル

20:00~焼肉居酒屋ぎゅう太

担当：親睦活動委員会

・点 鐘 奈良会長

今週の会報担当：佐野実会員